令和６年度都立稔ヶ丘高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	**・「書くこと」の指導の充実** **・「話すこと」の指導の充実**	・週１回の教科会で授業計画の共有、指導事項について確認 ・「ビブリオバトル」や「POP作成」、「エッセイ・短歌作成」などの活動を授業で行う ・授業でのペアワーク、グループワークの実施	・パワーポイント等を利用した発表活動の実施 ・オンライン活動時の「話すこと」「書くこと」についての指導方法の開発
地歴公民	**・「話し合うこと」を通して現代の諸課題を考察する学習活動の充実**	・毎週の授業会で学習内容の共有 ・「話し合う」課題の設定に関する意見交換の実施 ・個人端末を活用した課題解決のための情報収集を取り入れた授業の実践 ・個人端末を活用したプレゼンテーションの実施 ・ペアワーク、グループワーク(協働学習)を積極的に授業内で実施	・学期ごとの相互授業参観の実施 ・大学受験を意識した演習・講習の実施 ・現代の諸課題を学ぶための社会体験実習の実施 ・「ニュース検定」や「世界遺産検定」等の検定試験の実施と合格のための講座を開講 ・探究や考察する学習活動を評価するための評価基準の作成や評価基準に基づいた授業案の共有と実践
数学	**・基本の学び直し** **・思考力・判断力・表現力の向上**	・少人数の習熟度別授業を実施する。考査は共通で実施。発展・標準・基礎、各クラスを念頭に作成 ・思考力や判断力や表現力を育む課題を長期休暇中課題だけでなく、各考査にも取り入れる	・生徒自ら問題を提起して解釈するだけでなく、評価・改善しようとする態度も育てる ・数学検定受検へのチャレンジも推奨する
理科	**・「思考力と表現力」の学習活動の充実**	・「学びなおし」を意識しながら授業を実施 ・基礎、基本の定着を確認する小テストの実施 ・自身の考えをまとめ、共同学習する中で論理的に考察する活動から、最終的に意見をまとめ発表するなど言語活動に着目した授業を実施	・大学入学テストの問題へ取り組み ・考察、推論したことに対してのパフォーマンステストを実施
英語	**・基礎・基本の定着の徹底** **・「話すこと」・「書くこと」の指導の充実**	・言語材料の学習について、スモールステップでの定着確認およびスパイラル型の指導を実施 ・必履修・必登録科目を中心に、各科目の全クラスで統一したパフォーマンス活動・テストを実施 ・外国人英語等教育指導員による授業を増加	・ICTを活用したSpeaking・Writing指導の実施 ・オンライン英会話の実施 ・検定試験の積極的な受験を推進・指導の充実